

第38回東毛ブロック大会要項

- 1 主催 群馬県空手道連盟
- 2 主管 邑楽郡空手道連盟
- 3 後援 大泉町教育委員会、(公財)大泉町スポーツ文化振興事業団、
大泉町体育協会、上毛新聞社
- 4 日時 令和7年11月22日(土)

受	付	8:30
開	会	式
試	合	開
合	開	始
		9:30
- 5 会場 MOTEGI大泉町民体育館(邑楽郡大泉町仙石3-22-1 TEL0276-63-5250)
- 6 競技種目 (1) 形試合(フラッグ制トーナメント方式)

①幼年の部(男・女)	②小学生1年男子	③小学生1年女子
④小学生2年男子	⑤小学生2年女子	⑥小学生3年男子
⑦小学生3年女子	⑧小学生4年男子	⑨小学生4年女子
⑩小学生5年男子	⑪小学生5年女子	⑫小学生6年男子
⑬小学生6年女子	⑭中学生男子	⑮中学生女子
⑯一般男子	⑰一般女子	

(2) 組手試合(トーナメント方式)

①小学生1年男子	②小学生1年女子	③小学生2年男子
④小学生2年女子	⑤小学生3年男子	⑥小学生3年女子
⑦小学生4年男子	⑧小学生4年女子	⑨小学生5年男子
⑩小学生5年女子	⑪小学生6年男子	⑫小学生6年女子
⑬中学生男子	⑭中学生女子	⑮一般男子
⑯一般女子		
- 7 競技規則 (公財)全日本空手道連盟競技規定、及び東毛ブロック大会申し合わせによる。
- 8 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員
- 9 参加資格 群馬県空手道連盟に登録されている者
- 10 出場制限 小学生のみ各学年3名、その他種目6名
(ただし、やむを得ない場合は1名増を認める)
- 11 参加費 1名1種目2500円(11月14日(金)までに下記口座に振り込むこと。なお、振込手数料は申込者が負担する。)

振込先 群馬銀行 新桐生支店 普通 0582430

群馬県空手道連盟 東毛ブロック大会事務局 会計 丹羽 章夫
- 12 表彰 各種目とも3位まで表彰する。(3位は2名)
- 13 申込方法 (1) 期 限 令和7年10月3日(金) 厳守
(2) 申 込 先 邑楽郡空手道連盟事務局 大谷光男(090-2536-6628)
Eメールアドレス oyateruo008@yahoo.co.jp
(3) 申 込 方 法 所定のエントリーシートを、Eメールにて送信する。
(4) エントリー完了の確認 着信3日以内に大会エントリー完了の返信を行います。もし返信が届かない場合は、お手数ですが上記までご連絡下さい。
- 14 その他
 - ・ 当日審判をしていただける審判員名及び大会補助員(各道場3名)を申し込みの際に
 - ・ 記入し、Eメールにて送信して下さい。
 - ・ 胸のマークは、道場名、中学校名、高校名等を付ける。
 - ・ 参加者の駐車場はパナソニックの駐車場となります。

体育館の駐車場は役員・審判用となります。

《 本 日 の 競 技 規 定 》

1 (公財)全日本空手道連盟(以下「全空連」と記す)競技規定、及び東毛ブロック大会申し合わせによる。

2 形競技は、フラッグ制トーナメント方式とする。

- (1) 幼年及び小学生の予選(ベスト8決定まで)は、基本形Ⅰ～Ⅳ、または、これに類するものの中から選定し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。準々決勝以降は、予選で使った形、または、全空連指定形(第1・第2指定形)の中から選定し、演武する。同じ形を繰り返し演武しても良い。
- (2) 中学生の予選(ベスト8決定まで)は、基本形Ⅰ～Ⅳ、または、全空連指定形(第1・第2指定形)の中から自由選定とする。準々決勝以降は、基本形Ⅰ～Ⅳ、または、全空連競技形リストの中から、自由選定とする。ただし、予選で演武した形を繰り返しても良い。
- (3) 高校生・一般の予選(ベスト8決定まで)は、全空連指定形(第1・第2指定形)の中から選定して、繰り返し演武できるものとする。準々決勝以降は、全空連競技形リストの中から選定し、繰り返し演武できるものとする。なお、準々決勝以降も予選で使用した形を繰り返し演武しても良い。
- (4) 決勝戦のみ1人演武とする。
- (5) 3位決定戦は行わない。

3 組手競技は、トーナメント方式とする。

- (1) 小学生・中学生の競技時間は、フルタイム1分30秒とする。勝敗は、6ポイント差とし、同点の場合は全空連競技規定により決定する。
- (2) 高校生・一般の競技時間は、フルタイム2分とする。勝敗は、6ポイント差とし、同点の場合は全空連競技規定により決定する。
- (3) 全ての種目において、足払い・投げ、倒れた相手への蹴り技は禁止とする。
- (4) 3位決定戦は行わない。

4 安全具を空手衣の下に装着すること。(JKF 公認)

- (1) ニューメンホー(V型以降なら可。)
- (2) 拳サポーター(小学生はリバーシブルを使用。中学生以上は赤・青のグローブを使用。)
- (3) ボディプロテクター(全員必ず着用。)
- (4) セーフティカップ(男子のみ)
- (5) インステップ・シンガード(全員必ず着用。)
- (6) テーピングは、大会ドクター及び大会審判長の許可があれば可。
- (7) 服装は、全空連の規定に従うこと。
- (8) 赤・青帯は、原則として各自が用意。